

サウジアラビア電子機器・家電製品研修所(SEHAI)協力事業 第6・7期生卒業式典開催の報告

サウジ電子機器・家電製品研修所(Saudi Electronics and Home Appliances Institute:略称"SEHAI")の第6期生49名、第7期生99名の合同卒業式典は、本年4月11日に SEHAI で開催された。

第6期生は2015年8月に既に卒業しているが、諸般の事情により式典が開催されなかったため、今般第7期生と合同で式典を開催することとなった。第7期生は本年8月に卒業するが、卒業式典の翌日よりサウジ協力企業における OJT に参加するため、卒業式典が SEHAI での最終日となった。第7期生全員が無事に OJT を終え、OJT における卒業判定に合格すれば、開校以来の総卒業生数は473名となる。

総参加者は卒業生を含めて300名程度であり、サウジ側来賓は SEHAI 校舎のあるディライーヤ県知事アフマド殿下、SEHAI 理事会議長であるムハンマド殿下(ファイサリア・グループ CEO)、職業訓練公社(TVTC)副総裁ラーシッド博士、日本側来賓は在サウジ日本国大使館の大森公使であった。

卒業式典は、最初に SEHAI のイスマイル所長がお祝いのスピーチを行い、次いで弊センター中埜審議役(松永理事長メッセージ代読)、大森公使、TVTC 副総裁、卒業生代表の順でスピーチを行った。その後、卒業生全員が参加者の前を行進し、最後に成績優秀者に記念品をサウジ側来賓より授与して終了した。

当日はサウジ国営テレビ Channel 2 が取材に来ており、また式典翌日には英字紙(2紙)およびアラビア語紙(22紙)に式典の記事が大きく掲載され、サウジ人産業人材育成に係わる日本の協力が広く周知されることとなった。

以上



サウジ側、日本側来賓



式典終了後の卒業生との集合写真